

所 属	林政部 県産材流通課
担当(係)名	県産材需要拡大担当 内線 3013

## 県産材の需要拡大の推進

< 森林整備加速化・林業再生基金事業 >

- 1 事業費 【財源内訳】 【主な用途】  
 1,015,060 一般財源 1,015,600 補助金 1,013,000  
 (前年度 215,950) (木造公共施設整備助成等)

### 2 背景・現状

県内の森林資源の大半は建築用材として利用されていることから、県産材の需要を拡大するためには、住宅や公共施設における県産材利用を促進する必要がある。とりわけ、国において「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」の制定が検討されており、その中で県等における公共施設の木造化等に関する積極的な取り組みも求めることとされている。

### 3 事業目的

県産材を多用した家づくりや多くの県民が利用する公共施設の木造化、内装木質化を促進することにより、県民に対して木の良さや県産材を使用することの意義等を普及啓発し、県産材需要の拡大を図る。

### 4 事業概要

#### (1) 公共施設の木造化、内装木質化の促進

木の香る潤いのある環境を整備し、利用者に対して木材の優れた性質等を普及啓発するため、市町村等が行う教育・福祉関連施設等の木造化、内装木質化に係る経費の一部を助成

ア 木造公共施設整備加速化事業費 [890,200千円]

< 森林整備加速化・林業再生基金事業 >

イ 県産材需要拡大施設等整備事業費 [81,100千円]

#### (2) 県産材住宅の建設促進

県産材を多用した住宅の建設やリフォームを促進するため、梁・桁等の構造材や内装材に一定量以上の県産材を使用した住宅の建築主に対し、経費の一部を助成。また、産直住宅建設団体が行う大黒柱贈呈等に係る経費の一部を助成

ア ぎふの木で家づくり支援事業費 [21,270千円] 補助棟数 100棟

イ ぎふの木で内装木質化支援事業費 [15,490千円] 補助棟数 150棟

ウ 産直住宅建設支援事業費補助金 [7,000千円]



小中学校の内装木質化



県産材を多用した住宅

(款)6 農林水産業費 (項)5 林業費 (目)(3) 県産材流通対策費  
 (明細書事業名) 木材利用推進対策費 木材生産流通対策費  
 木造公共施設整備加速化事業費 ぎふの木で家づくり支援事業費補助金 他